

受付	令和 6年 2月 21日
	午前・午後 10時 27分

一 般 質 問 通 告 書

令和 6年 2月 21日

高山村議会議長 西原 澄夫 様

高山村議会議員 梨本 進

質 問 事 項	質 問 の 趣 旨
1, 秋の村長選への意向と令和6年度予算案の重点施策について	<p>村の令和6年度一般会計当初予算案が示されますが、コロナ禍5類移行後、初の予算編成となり積極的な施策を望むと共に、少子化と高齢化で生産人口の減少が進む中で、高山村の将来の在り方を見据えた戦略的な施策も示す時と考える。</p> <p>令和6年度予算審議にあたり、今秋に任期満了を迎える内山村長の村長選への意向と6年度予算の重点施策は何かを問う。</p>
	質 問 要 旨 と 質 問
	<p>1, 11月5日告示、10日投開票と決まった村長選挙への意向をお聞きしたい。</p> <p>2, 高齢化による農業人口の減少や農地集約が進む中、農産物のブランド力強化の為、特産品の収量拡大と販路拡大や販売所の開設など課題が多い。農業振興の重点施策は何か。</p> <p>3, 少子化、生産人口減少対策として、「子育て世帯が生活しやすい村」を目指し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、村独自に取り組む子育て支援の重点施策は何か。</p> <p>4, 貴重な観光資源の整備と保全とその利活用は重要であり、将来にわたり賑わいを創り出すために、関係団体の連携と協調も重要である。観光振興の重点施策は何か。</p>
質 問 事 項	質 問 の 趣 旨
2, 自然災害に対応する未開通の県道整備について	<p>県は能登半島地震と同様の激しい揺れで、土砂崩落などにより道路が寸断され、県内で最大566の集落が孤立する可能性があると発表された。本村も同様の中山間地で、松川溪谷沿いの急傾斜地に主要道路が走り、土砂崩落の危険は大きい。また県境までの道路は全て冬季間道路閉鎖となっており孤立する可能性が高い。</p> <p>多発する自然災害に対応するため、他市町村へ通じる道路開通が早急に求められる。県道の未開通路線解消への対応状況について問う。</p>
	質 問 要 旨 と 質 問
	<p>1, 主要地方道である須坂中野線（間山峠）と一般県道 宮村湯田中線（小池峠）の要望活動と県の取組みの現況は。</p> <p>2, 冬期間は通行閉鎖の県道66号豊野南志賀公園線と、県道112号孺恋村までの大前須坂線、万座温泉までの牧干俣線の道路整備と要望活動の現況は。</p> <p>3, 緊急輸送道路の機能を確保するためにも、近隣市町村との連絡道路の開通と道路整備は急がれる。早期の要望実現に向けての有効な活動はなにか。</p>

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。